

新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金効果検証【令和4年度実施計画分】

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績		取組実績	取組の効果	担当課 (R4時点)
						総事業費(円)	交付対象経費(円)			
1	単	小美玉市新型コロナウイルス感染症対策の影響その他の農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少に備えるため、全国農業共済組合連合会を保険者とする収入保険制度(収入保険)への加入促進及び農業者負担の軽減を目的として、加入者が負担する保険料の一部を支援する。	R4.4.1	R5.3.15	2,923,000	2,923,000	全国農業共済組合連合会を保険者とする収入保険制度(収入保険)への加入促進及び農業者負担の軽減を目的とし、加入者が負担する保険料の一部を支援(補助率1/2以内、上限10万円) ・対象経営体数:47経営体 ・交付実績額:2,923,000円	新型コロナウイルス感染症対策の影響を受ける農業事業者の経済的リスクの軽減に寄与した。	農政課	
2	単	新型コロナウイルスの感染拡大により、共助の精神を育む行政区活動が制限されるなか、コロナ禍における取り組みの支援と防犯灯などの経済的負担に対する助成などを行い、コロナ禍における行政区活動を支援する。	R4.4.1	R5.3.10	14,799,338	14,799,000	市内の行政区に支援金を交付 ・対象行政区数:120行政区 ・交付実績額:14,799,338円	行政区の活動を支援することで、共助の精神の維持と行政区の経済的負担の軽減に寄与した。	市民協働課	
3	単	給付費請求申請に必要な手続を画面からインターネットを活用した一元化を図ることにより、利便性向上、給付費請求事務の効率化及びペーパーレス化の推進を行い、「新しい生活様式」を踏まえた自治体DXの推進を図る。	R4.12.6	R5.2.28	2,200,000	2,200,000	インターネットを介した給付費請求申請支援システムを導入 ・システム導入業務一式:2,200,000円	申請事務を画面からweb化することで、事務の効率化とともに、接触機会の軽減による感染症対策にも寄与した。	子ども課	
4	単	コロナ禍において物価高騰等の影響を受けている市民を対象に、プレミアム商品券を例年より増額および増刷して発行することで生活支援を行うとともに、地域経済の活性化を図る。	R4.7.29	R5.3.31	40,000,000	39,900,000	プレミアム商品券12,000円を10,000円で販売(2,000円のプレミアム) ・発行冊数:15,000冊 ・販売者数:3,731世帯	プレミアム商品券を販売したことにより、コロナ禍に伴う外出自粛などの影響を受けて購買意欲が低下した市民の個人消費の喚起が図られ、市内小売店等の経済活性化に繋がった。	商工観光課	
5	単	新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年と同様に観光需要が低迷する中、感染状況を踏まえながら、本市の観光PRや観光需要の喚起を図り、コロナ禍、コロナ後における本市への誘客推進を行う。	R4.4.1	R5.3.31	16,189,000	16,150,000	本市の観光PRや観光需要の喚起を図り誘客推進を実施 ・観光PR推進事業委託料4,389,000円 ・地域特産品販売促進推進事業委託料4,800,000円 ・小美玉観光協会事業費補助金7,000,000円	新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、市内の観光資源を活用した観光コンテンツの開発・発信に寄与した。	商工観光課	
6	単	コロナ禍における新しい生活様式への対応を図るため、BPRの推進およびDX推進計画を策定する。	R4.6.2	R5.3.17	4,950,000	4,950,000	BPRの推進とDX計画の作成支援を実施 ・BPR(業務改善)推進支援4,345,000円 ・DX推進計画(実施計画)作成支援605,000円	コロナ禍における「新しい生活様式」に対応するための基礎作りに寄与した。	行政経営課	
7	単	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現行の複数の職員が共同で利用する、ICカードによる認証基盤から、非接触型の生体認証基盤を導入することで接触機会を減らし、庁内でのクラスターを防ぐ。	R4.9.3	R5.3.31	8,277,720	8,277,000	非接触型の生体認証基盤の導入 ・サーバ構築、認証機器、保守費用7,156,000円 ・静脈認証システム検証経費1,122,000円	非接触型の認証基盤を導入することで、職員の接触機会を減らし、感染症対策に寄与した。	行政経営課	
8	単	新型コロナウイルス陽性と判定され、自宅において療養生活を指示された者及び濃厚接触者に対し、不安を少しでも軽減し、安全・安心な療養生活を過ごしていただくために、食料品及び日用品等の支給を行う。	R4.4.1	R4.9.1	57,634	50,000	新型コロナウイルスに感染した自宅療養者で生活支援を希望する市内在住者への食糧品及び日用品等を支給 ・支援実績:9件57,634円	食料品や日用品等の支援物資を支給することで、感染者等の療養生活における不安感の軽減に寄与した。	健康増進課	

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当課 (R4時点)	
						総事業費(円)	交付対象経費(円)	取組実績		取組の効果
9	単	公共交通応援事業	コロナ禍における移動需要の低減等を受け、タクシーの経営環境は厳しさを増している中、交通弱者である高齢者や障害者に対し、ワクチン接種時においてタクシーの活用を促し、経営環境改善に向けた一つの契機とするとともに、円滑なワクチン接種の実現を図る。	R4.4.1	R5.3.24	1,363,840	1,104,000	市内タクシー事業者を利用し新型コロナウイルスワクチン接種の際に移動する費用のうち、1回あたり1,000円を上限として支援 ・対象者：運転免許証を所有していない高齢者等 ・利用件数：1,392件	コロナ禍の影響を受けたタクシー事業者と連携することで事業者の経営維持及び接種希望者の交通の利便性を高めることで、円滑なワクチン接種の実現に寄与した。	健康増進課
10	単	公共的空間安全・安心確保事業	コロナ禍における、調査および健康増進施設、社会教育施設等の利用者および対応者に対してマスクや消毒液などの感染防止対策を行い、市民が安心して施設を利用できるよう環境を整備する。	R4.5.25	R5.3.30	4,193,538	2,600,000	感染症対策にかかる消耗品・備品の購入 ・Co2センサー：5個 ・アクリルパーティション：6台 ・パーティション取付型会話補助システム：4台 他 計4,193,538円	公共施設庁舎内等の感染防止対策を徹底することで、利用者及び職員の安心安全の確保に寄与した。	健康増進課
11	単	新型コロナウイルス感染症対策にかかる検査無料化事業	感染に対する住民の不安を軽減させ、感染拡大を予防することを目的とする。	R4.4.25	R4.8.31	1,296,211	1,296,000	感染不安のある市民を対象に、検査費用を補助 ・PCR検査実績額：574,000円(79件) ・抗原検査実績：110,211円(125件) ・事務手数料：612,000円(204件) 計1,296,211円	検査の経済的負担を軽減することにより、感染に対する不安感を軽減するとともに、積極的な検査による感染拡大の予防に寄与した。	健康増進課
12	単	インフルエンザ予防接種費用助成事業	新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成し、地域の医療体制の維持を図る。	R4.10.1	R5.3.24	31,854,850	31,847,000	インフルエンザ予防接種に対する助成 ・対象者：市内在住65歳以上、1歳～15歳 計12,306人	接種費用を助成することによりインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時感染対策を図ることで、地域の医療体制の維持に寄与した。	健康増進課
13										
14	単	事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための営業時間短縮要請の影響を受け、令和4年4月から9月のいずれかの月の売上が対前年(または前々年)同月比で30%以上減少している事業者に一時金を支給する。	R4.4.1	R4.6.20	4,400,000	4,362,000	営業時間短縮要請に協力した市内事業者に対して、1事業者あたり20万円の給付を実施 ・交付件数：市内事業者22者 ・交付実績額：4,400,000円	時短要請に応じた市内事業者に給付金を支給することにより、市内事業者の事業継続に寄与した。	商工観光課
15	単	感染予防対策物資支援事業	新型コロナウイルス傷病者の移送及び救急対応において、職員の新型コロナウイルス感染症防止対策を強化し感染拡大を防止する。	R4.10.24	R5.2.28	2,284,700	2,284,000	消防職員の感染症対策物資の購入 ・マスク(400箱) ・グローブ(100箱) ・感染防止衣(700組) 計2,284,700円	消防職員の感染防止を図ることで、クラスターの発生による署の閉鎖や部隊縮小などは発生せず、救急対応の体制維持に寄与した。	消防本部警防課
16	単	社会システム維持のための衛生確保事業	事務室、仮眠室及び被服等を清浄し、新型コロナウイルスに対する感染とクラスター発生を抑制する。	R4.9.27	R4.10.21	3,230,700	3,230,000	事務室、仮眠室、会議室に感染症対策に係る備品を導入 ・オン空気清浄機：11台	消防職員の感染防止を図ることで、クラスターの発生による署の閉鎖や部隊縮小などは発生せず、消防・救急対応の体制維持に寄与した。	消防本部総務課
17	単	消防施設空間安全・安心確保事業	受付、事務室、会議室での執務及び来客対応時の接触機会の軽減や3密対策などの新型コロナウイルス感染予防及び行政機能低下防止を図る。	R4.7.1	R4.8.19	255,860	255,000	受付、事務室、会議室に感染症対策に係る備品を導入 ・パーティション：4台 ・アクリル板：18台 計255,860円	クラスターの発生による、署の閉鎖や部隊縮小などは発生せず、パーティション等の購入により、来庁者との打合せを安全に行うことができた。	消防本部総務課
18	単	中学校スキー学習機会提供事業	令和3年度に新型コロナウイルスの影響によりスキー学習が中止となった、美野里中1年生、玉里学園義務7年生を対象に、スキー学習の機会を提供し、スキー参加負担金を支援することで、子育て世帯への負担軽減を図る。	R4.12.1	R5.3.10	2,304,000	2,304,000	市内中学校2年生のスキー学習実施に係る経費を負担 ・対象施設：市内中学校2校(256人) ・スキー学習交付金対象：2,304,000円	令和3年度にコロナ禍により実施できなかった市内中学校2年生のスキー学習実施に係る経費を支援することで、生徒の学びを保障することができた。	教育指導課

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当課 (R4時点)	
						総事業費(円)	交付対象経費(円)	取組実績		取組の効果
19	単	特別教室情報教育環境整備事業	一人1台端末環境下というこれまでの教育現場で初めてとなる取組みが全国で展開される中で、その円滑な運用を支えるために、特別教室における無線環境の構築を行い、ICT機器を用いた授業の促進に対応可能な環境の整備を行う。	R4.12.23	R5.3.24	15,257,000	11,715,000	市内小中学校9校の特別教室等への無線環境整備費 ・無線LANアクセスポイント59台 ・PoE+対応28ポートギガビットスイッチ12台 ・PoE+対応8ポートギガビットスイッチ3台 ・設定費用等諸経費 計15,257,000円	GIGAスクール構想実現に向けた通信環境の整備を実施したことで、特別教室等においてもタブレットを活用した授業が可能になり、その結果、児童生徒の接触が減ることで感染症の拡大防止にも寄与した。	教育指導課
20	単	成人式典動画配信事業	コロナ禍において成人式典の出席人数を必要最小限に留めるにあたり、式典の動画を作成し、出席できない新成人や保護者などに1度しかない機会をYouTubeに限定公開して提供することで、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	R4.12.1	R5.1.31	231,000	206,000	感染拡大防止を図るため、出席人数を必要最小限に留め、式典のダイジェスト動画を作成 ・ダイジェスト動画制作委託料：231,000円	本事業の結果、保護者等の入場制限を実施したことにより、感染拡大防止を図ることができた。入場制限を行う代わりに限定動画配信を実施。また、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、式典を欠席された対象者にも動画配信をすることにより視聴可能とすることができた。	生涯学習課
21										
22	単	映像インターネット配信事業	コロナ禍における、接触機会の軽減および新たな生活様式へ向けて、開かれた議会の実現を目指すため議会傍聴以外の方法として、議会活動の内容を積極的かつ効率的に提供する有効手段として、インターネット配信環境を整備する。	R4.7.14	R5.3.31	20,254,300	20,230,000	議会のインターネット配信環境を整備 ・議場内改修経費：19,800,000円 ・インターネット配信経費：454,300円 計20,254,300円	インターネット配信環境を整備することで、直接議場に赴くことなく議会の傍聴が可能になり、接触機会の軽減による感染症対策と開かれた議会の両立に寄与した。	議会事務局
23	補	学校保健特別対策事業費補助金	(学校等における感染症対策等支援事業) 学校活動を継続し、且つ新型コロナウイルスに対する集団感染のリスクを避けるために、必要となる保健衛生用品等を購入することによって、安心・安全な学校生活の確保を図る。	R4.6.16	R5.2.27	6,219,003	2,803,000	市内小中義務教育学校へ感染症対策用の保健衛生用品等を購入 ・対象施設：市内小学校5校、市内中学校2校、市内義務教育学校2校 ・需用費計：6,219,003円	各学校へコロナ感染対策における保健用消耗品を充足できたことは、新型コロナウイルスだけでなく、その他の感染症に対しても非常に効果的であった。	教育指導課
24	単	入浴施設燃料高騰対策事業	新型コロナウイルス感染症が続く中、売り上げが減少し、さらに原油価格の高騰により、事業の継続に大きな影響を受けている公共施設(温浴施設)の指定管理者を支援する。	R4.7.29	R5.3.30	3,336,000	3,336,000	燃料費高騰の影響を受けている温浴施設事業者の燃料費高騰分を支援 ・対象事業者：2事業者 ・対象経費：灯油高騰分25.84円/ℓ、A重油高騰分21.51円/ℓ ・交付実績額：25.84円×72,400ℓ≒1,870,000円 21.51円×68,200ℓ≒1,466,000円 計3,336,000円	燃料価格高騰の負担軽減を行い、安定的に営業を継続することができた結果、来場者数、売上等の向上に繋がった。	健康増進課
25	単	小美玉市家畜飼料価格高騰対策事業	コロナ禍において飼料高騰により畜産事業者の経営が圧迫されているため、畜産事業者が購入時に負担する基金への積立金相当額を補助することにより、畜産事業者の経営継続に繋げ、市の畜産事業者の存続を図る。	R4.7.29	R4.12.20	33,558,432	33,558,000	畜産事業者に対し、購入飼料1tあたり600円を支援 ・対象事業者：市内67経営体 ・交付実績額：33,547,000円 ・郵便料：11,432円 計33,558,432円	家畜飼料価格の高騰による支援を行ったことにより、畜産農家の経営の存続に繋げることができた。	農政課
26	単	小美玉市新型コロナウイルス感染症対応農業経営燃料高騰対策事業	コロナ禍において燃料・資材および肥料等の高騰により農業者の経営が圧迫されているため、購入費用の一部を補助することにより、農業者の経営継続に繋げ、市内農業者の存続を図る。	R4.7.29	R4.12.20	26,245,360	26,245,000	価格高騰の影響を受ける農業者に対し、10万円を補助 ・対象事業者：市内262農業者 ・交付実績額：26,200,000円 ・郵便料：45,360円	燃油・資材高騰に対する支援を行ったことにより、農業者の費用負担軽減及び農業経営の安定化に繋げることができた。	農政課

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当課 (R4時点)	
						総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	取組実績		取組の効果
27	単	小美玉市粗飼料価格高騰対策事業	コロナ禍において粗飼料高騰により牛飼養者（酪農及び肉用牛）の経営が圧迫されているため、牛飼養者（酪農及び肉用牛）に乳牛1頭当たり5,000円、肉用牛1頭当たり1,000円を補助することにより、牛飼養者（酪農及び肉用牛）の経営継続に繋げ、市の牛飼養者（酪農及び肉用牛）の存続を図る。	R4.7.29	R4.11.10	21,515,000	20,904,000	粗飼料価格高騰の影響を受ける牛飼養者に対し、補助金を交付 ・対象事業者：酪農31経営体、肉用牛26経営体 ・交付実績額：15,515,000円（乳牛2,920頭、肉用牛915頭） ・上限飼養者3戸6,000,000円 計21,515,000円	粗飼料価格の高騰による支援を行ったことにより、牛飼養者の経営の存続に繋げることができた。	農政課
28	単	学校給食費支援事業	コロナ禍において物価高騰にともなう学校給食の食材費増額分の負担を支援し、児童の保護者の負担を増やすことなく、これまで通りの質・量・栄養価を維持し学校給食の円滑な実施に努める。	R4.4.6	R5.3.31	9,853,000	9,599,000	学校給食費の値上げ相当分を支援 ・対象者：3,778名（教職員を除く） ・値上げ相当分237.1円/月 ・対象経費9,853,000円	給食用食材費増額分の負担を支援することで、児童の保護者の経済的負担を増やすことなく、これまで通りの質・量・栄養価を維持することができた。	教育指導課
29	単	民間保育所等給食費支援事業	コロナ禍において物価高騰にともなう民間保育所等の給食用食材費増額分の負担を支援することで、児童の保護者の経済的負担や施設の経営的負担を軽減する。	R4.10.3	R5.3.30	8,024,000	8,024,000	物価高騰による食材費の増額分を支援 ・対象施設数：15施設（市内民間保育所等施設） ・対象者数：16,048人（対象児童数） ・交付実績額：8,024,000円	給食用食材費増額分の負担を支援することで、児童の保護者の経済的負担や施設の経営的負担を軽減できた。	子ども課
30	単	小美玉市公共交通等燃料経費支援事業	コロナ禍において燃料価格高騰の影響を受けた公共交通事業者等への事業継続支援を図る。	R4.7.29	R4.11.10	7,550,000	7,550,000	燃料価格高騰の影響を受けた公共交通事業者等への支援 対象事業者：12市内事業者 ・交付対象台数：30台（貸し切りバス） ・交付実績額：3,000,000円 ・交付対象台数：26台（タクシー） ・交付実績額：1,300,000円 ・交付対象台数：3台（運転代行） ・交付実績額：150,000円 ・交付対象系統数：11系統（路線バス） ・交付実績額：1,100,000円 ・交付対象便数：4便（航空事業者） ・交付実績額：2,000,000円 計7,550,000円	公共交通事業者に対し経済的支援を実施し、生活者に必要な交通手段の維持・確保に寄与した。	商工観光課 企画調整課
31	単	小美玉市運送事業者燃料経費支援事業	コロナ禍において燃料価格高騰の影響を受けた市内営業所を有する一般貨物自動車運送事業者への事業継続支援を図る。	R4.8.1	R4.12.15	21,178,736	21,178,000	燃料価格高騰の影響を受けた市内運送事業者への支援 ・対象事業者：104事業所（市内に営業所を有する一般貨物自動車運送事業者） ・交付対象台数：1,235台（普通車） ・交付実績額：18,525,000円 ・交付対象台数：40台（小型車） ・交付実績額：200,000円 ・交付対象台数：163台（牽引車） ・交付実績額：2,445,000円 ・郵便料：8,736円 計21,178,736円	貨物自動車運送事業者に対し経済的支援を実施し、事業の継続に寄与した。	商工観光課

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当課 (R4時点)	
						総事業費 (円)	交付対象経費 (円)	取組実績		取組の効果
32	単	タブレット端末導入事業	新型コロナウイルス感染対策としてタブレット端末を活用し、庁内会議等をオンラインで実施することで3密を防ぎ且つペーパーレス化による非接触化を図ることで庁内での感染リスクを抑制する。	R4.11.1	R5.3.10	2,873,750	2,873,000	庁内会議用タブレットの導入 ・会議用タブレット38台	庁内会議等をオンラインで実施することで、接触機会の減少を図り、感染症リスクを軽減できた。	行政経営課
33	単	入浴施設電力価格高騰対策事業	コロナ禍において電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている温浴施設の管理事業者に対して、支援給付金を給付し、経営の安定化を図る。	R4.11.7	R5.3.30	7,841,000	7,841,000	エネルギー価格高騰の影響を受けている温浴施設事業者の電気使用料高騰分を支援 ・対象事業者：2事業者 ・対象経費：令和4年度使用料金－令和2・3年度平均使用料金 計7,841,000円	燃料価格高騰の負担軽減を行い、安定的に営業を継続することができた結果、来場者数、売上等の向上に繋がった。	健康増進課
34	単	医療機関等緊急支援事業	コロナ禍において電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている市内の保険医療機関へ支援金を支給し、施設利用者への安定した医療提供体制を支援する。	R4.11.30	R5.3.20	4,907,308	4,900,000	物価高騰の影響を受けている保健医療機関を支援 ・対象事業者：市内28保険医療機関 ・病院（5事業所）：2,500,000円 ・有床診療所（1事業所）：200,000円 ・無床診療所（22事業所）：2,200,000円 ・郵便料：7,308円 計4,907,308円	物価高騰の影響を受けている医療機関に経済的な支援を行うことで、安定的な運営に寄与した。	医療保険課
35	単	高齢者施設支援給付金事業	コロナ禍において電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている高齢福祉事業所（以下「事業所」という。）に支援給付金を給付し、高齢者への継続的な介護サービスの提供を支援する。	R4.11.7	R5.1.20	8,081,100	8,081,000	物価高騰の影響を受けている高齢福祉事業所を支援 ・対象事業者：市内49事業所（通所系：16事業所 入所系：33事業所） ・通所系実績額（対象数382人）：955,000円 ・入所系実績額（対象数1,424人）：7,120,000円 ・郵便料：6,100円 計8,081,100円	物価高騰の影響を受けている高齢者施設等に経済的な支援を行うことで、安定的な運営に寄与した。	介護福祉課
36	単	障害福祉施設支援給付金事業	コロナ禍において電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている障害福祉サービス事業所（以下「事業所」という。）に支援給付金を給付し、障害者への継続的な障害福祉サービスの提供を支援する。	R4.11.7	R5.2.20	1,863,808	1,843,000	物価高騰の影響を受けている障害福祉事業所を支援 ・対象事業者：市内26事業所 ・通所系実績額（対象数428人）：1,070,000円 ・入所系実績額（対象数158人）：790,000円 ・郵便料：3,808円 計1,863,808円	物価高騰の影響を受けている障害福祉施設等に経済的な支援を行うことで、安定的な運営に寄与した。	社会福祉課
37	単	民間保育所等電力価格高騰対策支援事業	コロナ禍において電力・ガス等の価格高騰の影響を受けている市内民間保育所等に対し、その影響額を利用者の負担にすることなく、継続的・安定的に子どもたちへ幼児教育・保育を提供できるよう補助金を交付する。	R4.11.7	R4.12.20	4,871,260	4,870,000	エネルギー価格高騰の影響を受けている民間保育所等を支援 ・対象事業者：市内15施設 ・保育所・認定こども園（79クラス）：4,740,000円 ・家庭的保育施設（1クラス）：10,000円 ・企業主導型保育施設（4クラス）：120,000円 ・郵便料：1,260円 計4,871,260円	原油価格高騰による電気料金等諸物価上昇の影響を受けている民間保育所等を支援することで、継続的・安定的に子どもたちへ幼児教育・保育を提供することができた。	子ども課
38	単	コンビニ交付手数料支援事業	コロナ禍において電気・ガス等の物価高騰の影響を受けている生活者に対し、経済的負担を軽減するため、マイナンバーカードを利用して各種証明書を発行することができるコンビニ交付サービスにおける各種証明書発行手数料を減額する。	R4.12.24	R5.3.31	276,900	240,000	各種証明書のコンビニ交付手数料を減額 ・対象時期：令和5年1月～令和5年3月 ・対象件数：2,769件	経済的負担の軽減と共に、非対面での交付により接触機会の軽減も図ることができた。	市民課

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当課 (R4時点)	
						総事業費(円)	交付対象経費(円)	取組実績		取組の効果
39	単	スポーツ施設指定管理者電力価格高騰対策事業	コロナ禍において電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている中小企業であるスポーツ施設の管理事業者に対して支援し、経営の安定化を図る。	R4.4.1	R5.3.31	854,000	810,000	エネルギー価格高騰の影響を受けているスポーツ施設管理事業者の電気使用料高騰分を支援 ・対象事業者：1事業者 ・対象経費：令和4年度使用料金一令和2・3年度平均使用料金	中小企業であるスポーツ施設の指定管理者の経営の安定が図られ、利用者が大幅に増加した。	スポーツ推進課
40	単	スポーツ施設指定管理者燃料高騰対策事業	コロナ禍において燃料等の物価高騰の影響を受けている中小企業であるスポーツ施設の管理事業者に対して支援し、経営の安定化を図る。	R4.4.1	R5.3.31	570,000	500,000	燃料費高騰の影響を受けているスポーツ施設管理事業者の燃料費高騰分を支援 ・対象事業者：1事業者 ・対象経費：令和4年度燃料単価一令和2・3年度平均年用単価×燃料使用量 ・交付実績額：灯油14.05円/ℓ×41,050ℓ＝570,000円	中小企業であるスポーツ施設の指定管理者の経営の安定が図られ、利用者が大幅に増加した。	スポーツ推進課
41	単	小美玉市農業水利施設電気料金高騰対策支援	コロナ禍における電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている土地改良区及び水利施設維持管理組合等の費用負担軽減や農業経営の安定化を図るため、電気料金高騰分を支援する。	R4.12.15	R5.3.15	14,271,000	14,271,000	エネルギー価格高騰の影響を受けている水利施設維持管理組合等の電気使用料高騰分の1/2を支援 ・対象者：市内42団体(2土地改良区、34水利組合、6自主管理地区水利組合) ・交付実績額：14,271,000円	農業水利施設の電気料金高騰に対する支援を行ったことにより、土地改良区・水利施設維持管理組合の費用負担軽減に寄与した。	農政課
42	単	可燃ごみ指定袋特別配布事業	新型コロナウイルス感染拡大を契機とし、家庭から出るごみ量、可燃ごみ指定袋の販売数量ともに増加し、今般、原材料価格、物価上昇により家計負担の増大が懸念されている。このことから、各世帯に指定ごみ袋を配布し、住民の経済的負担軽減の一助とする。	R4.11.17	R5.3.3	6,509,327	6,016,000	物価高騰の影響を受ける市内各世帯に指定ごみ袋を配布 ・対象世帯：市内19,081世帯 ・指定ごみ袋作成費3,433,056円 ・チラシ作成費 1,084,490円 ・運送・倉庫保管 154,000円 ・ごみ袋ポスティング配送費 1,469,237円	物価高騰の影響を受ける世帯に対し、指定ごみ袋の配布を行ったことで、経済的負担の軽減に寄与した。	環境課
43	単	子育て世帯臨時応援給付金事業	コロナ禍における電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯を対象に、0歳から18歳までの子一人につき1万円の生活支援を行う。	R4.11.30	R5.3.30	56,239,497	54,951,000	物価高騰の影響を受けている子育て世帯に、18歳以下の子一人につき1万円を支援 ・対象世帯：3,968世帯(6,863人) ・交付実績：68,630,000円 ・事務費：2,528,497円	市内に住む18歳以下の子どもを養育する世帯に対して給付金を給付したことで、長引くコロナ禍の中における子育て世帯の経済的支援となった。	子ども課
44	単	子育て世帯臨時応援給付金事業	コロナ禍における電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯を対象に、0歳から18歳までの子一人につき1万円の生活支援を行う。	R4.11.30	R5.3.30	8,225,000	8,225,000	物価高騰の影響を受けている子育て世帯に、18歳以下の子一人につき1万円を支援 ・対象世帯：3,968世帯(6,863人) ・交付実績：68,630,000円 ・事務費：2,528,497円	市内に住む18歳以下の子どもを養育する世帯に対して給付金を給付したことで、長引くコロナ禍の中における子育て世帯の経済的支援となった。	子ども課
45	単	子育て世帯臨時応援給付金事業	コロナ禍における電力・ガス等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯を対象に、0歳から18歳までの子一人につき1万円の生活支援を行う。	R4.11.30	R5.3.30	6,694,000	6,694,000	物価高騰の影響を受けている子育て世帯に、18歳以下の子一人につき1万円を支援 ・対象世帯：3,968世帯(6,863人) ・交付実績：68,630,000円 ・事務費：2,528,497円	市内に住む18歳以下の子どもを養育する世帯に対して給付金を給付したことで、長引くコロナ禍の中における子育て世帯の経済的支援となった。	子ども課
46	単	下水道事業会計への繰出金	コロナ禍における原油価格高騰等による下水道施設の動力費の急激な上昇に対し、繰り出しを行うことで、住民等への価格転嫁を抑制し、下水道事業の維持に向け経営支援を図る。	-	-	-	-	未実施	未実施	下水道課
47	単	農業集落排水事業への繰出金	コロナ禍における原油価格高騰等による農業集落排水施設の動力費の急激な上昇に対し、繰り出しを行うことで、住民等への価格転嫁を抑制し、農業集落排水事業の維持に向け経営支援を図る。	-	-	-	-	未実施	未実施	下水道課

No	区分	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	事業実績			担当課 (R4時点)	
						総事業費 (円)	取組実績	取組の効果		
										交付対象経費 (円)
48	単 金	水道事業会計への繰出金	コロナ禍における原油価格高騰等による水道施設の動力費の急激な上昇に対し、繰り出しを行うことで、住民等への価格転嫁を抑制し、水道事業の維持に向け経営支援を図る。	R5.3.27	R5.3.30	22,000,000	22,000,000	物価高騰の影響を受けている水道事業に対し、水道料金への転嫁を抑制するため支援を実施 ・ 対象経費：電力価格高騰分 (R4-R3)	水道料金への価格転嫁を抑制し、水道料金の維持に寄与した。	水道課
合計						459,880,172	447,994,000			

※単：地方単独事業、補：国庫補助事業